

静岡県

# 土地改良



静岡県農村の魅力フォトコンテスト入選（静岡市葵区足久保奥組）

○ 第7回「インフラメンテナンス大賞」優秀賞受賞	1
○ 令和5年度第2回監事会	3
○ 令和5年度第3・4回理事会	3
○ 水土里ネット静岡第67回通常総会	5
○ 令和5年度土地改良功労者表彰	7
○ 全国水土里ネット表彰式	9
○ 令和5年度市町・土地改良区等代表者会議	11
○ 令和6年度新規採用職員紹介	13
○ 令和6年度新人・若手職員研修会	14
○ 未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展	15
○ 令和6年度会計研修会のお知らせ	17
○ 水土里ネット静岡各種相談窓口	18
○ 行事予定	18
○ 令和6年度水土里ネット静岡組織図	19



みどり  
水土里ネット静岡  
静岡県土地改良事業団体連合会

## 第7回

# 「インフラメンテナンス大賞」

— ベストプラクティスの水平展開に向けて —

本会が取り組む「県・市町・改良区と共有可能でカスタマイズもできる GIS システムを活用した施設管理」が、第7回インフラメンテナンス大賞の「メンテナンスを支える活動部門」において優秀賞を受賞した。

令和6年1月22日(月)、中央合同庁舎3号館(国土交通省)において、第7回「インフラメンテナンス大賞」優秀賞表彰式が執り行われました。

主催者代表の開会あいさつで、国土交通省技監の吉岡樹生氏は、日本が直面している老朽化するインフラの課題に対して「新技術や生産性向上が重要である。」と指摘し、「国としても受賞した取り組みの横展開などにより、持続可能なメンテナンスの実現に取り組んでいく。」と決意を表明しました。

続いて行われた優秀賞表彰では、選考委員会委員長の家田仁氏から授与が行われました。

家田氏は講評の中で「メンテナンスは単純作業と思われがちだが、状況に応じた工夫が求められる創造的な仕事」と語り、「新しく物を造るよりも面白いメンテナンスの魅力、受賞者の皆さんには是非広めてほしい。これからも大いに楽しみながら、メンテナンス分野でのご活躍を期待しています。」と、受賞者を激励しました。



とは？

## インフラメンテナンス大賞

国民生活やあらゆる社会経済活動を支え、国土保全のための基盤、その他の国土、都市や農山漁村を形成している「インフラ」。

インフラによってもたらされる日本の活力や生活、環境、景観、安全・安心の機能を維持するために必要不可欠な取組みが、「インフラメンテナンス」です。

「インフラメンテナンス大賞」は、日本のインフラが直面する老朽化やその対策に必要な担い手不足の問題に対応し、

- インフラメンテナンスの現場における工夫やメンテナンスを支える活動
- インフラメンテナンスの効果的・効率的な実施を実現した研究・技術開発の優れた成果を収めた取組みの関係者を表彰するものです。

### 応募分野

#### ア. メンテナンス実施現場における工夫部門

施設管理者が管理するインフラについて、当該施設管理者自ら又は委任、委託等を受けた企業、団体等が行うメンテナンス活動における工夫  
(ウ. に該当するものを除く)

#### イ. メンテナンスを支える活動部門

ア. の取組み以外で、市民活動や人材育成等のインフラ機能の維持に貢献するために行う活動  
(ウ. に該当するものを除く)

#### ウ. 技術開発部門

インフラメンテナンスを効果的・効率的に改善する研究・技術開発

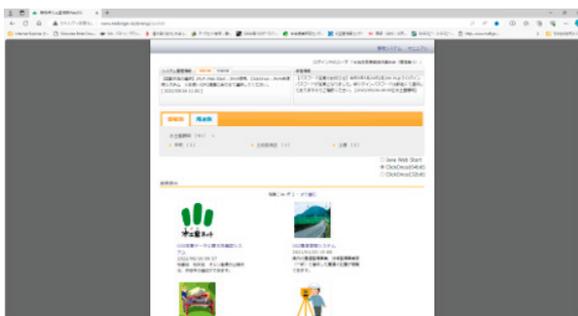
【国土交通省】  
インフラメンテナンス大賞 特設ページ ▶



## 本会の取組み概要

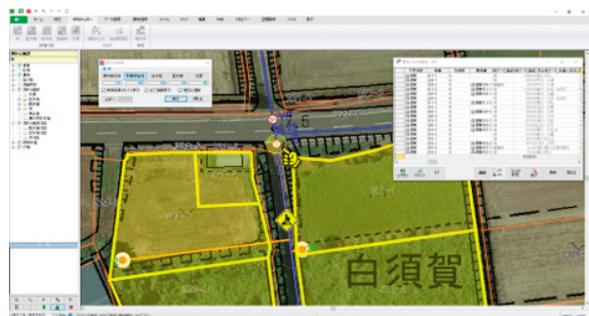
県・市町・改良区と共有可能でカスタマイズもできるGISシステムを活用した施設管理 (イ. 部門 / 農業農村分野)

### 1 クラウド型



様々なデータを共有し、国・県・市町・土地改良区などが閲覧・検索・印刷等ができる。  
(本会の会員サービスの一環として県内市町や改良区等は無償で利用可能)

### 2 スタンドアロン型



機能を特化したオプション機能<sup>※</sup>が充実し機能のカスタマイズが可能。

※ オプション例：農業集落排水・上水道及び畑地かんがい施設の管路管理など.....

水土里ネット静岡のGISシステム(水土里情報システム)は、使用目的に応じて2種類のGISシステムから選択できることで利便性を高め、維持管理を行って点の評価された

## 令和5年度 第2回 監事会



令和5年12月15日(金)、本会会議室において、「令和5年度 第2回 監事会」を開催しました。

今回は(1)「令和5年度中間監査について」、(2)「令和5年度中間監査の

報告について」、(3)「本会と理事との契約に関する事項について」の全3議案について報告し、円滑かつ適正な運営を行うための確認・検討がなされました。

## 令和5年度 理事会

### 第3回 理事会



令和6年2月15日(木)、静岡市産学交流センターにおいて、「令和5年度 第3回 理事会」を開催しました。

伊東会長をはじめ、副会長2名、理事

9名、監事2名の出席をいただきました。

会に先立ち、伊東会長から「現在、国会で農業に関わる者において基本的となる法律、『食料農業基本法』の見直しに入ろうとしている。

土地改良事業は農業の下支えをする役割であり表に立つ仕事ではないが、農家・地域の皆さんの理解の中、組み立てる基盤整備が今後の農業の発展、そしてほんの一部かもしれないが、国が現在力を入れている食料安全保障の実現に繋がるのではないかと考える。農業者の現状と意

向・将来の展望がしっかり持てるような基本法の改正が執行されることを願う。」と挨拶がありました。

引き続き伊東会長を議長とし、「令和5年度中間監査（令和5年度上半期事業報告及び決算報告）結果について」をはじめとする全9議案が上程され、全て原案通り可決されました。



### 議案

議案第1号	令和5年度中間監査（令和5年度上半期事業報告及び決算報告）結果について
議案第2号	令和5年度収支予算補正について
議案第3号	令和6年度事業計画及び収支予算について
議案第4号	役員旅費規程の一部改定について
議案第5号	職員給与規程の一部改定について
議案第6号	職員給料表の改定について
議案第7号	令和6年度顧問、参与の委嘱について
議案第8号	第67回通常総会招集について
議案第9号	第67回通常総会提出議案について

## 第4回 理事会

令和6年3月21日（木）、ホテルグランヒルズ静岡において、「令和5年度第4回理事会」を開催しました。

伊東会長をはじめ、副会長2名、理事6名、監事2名の出席をいただきました。

本理事会では伊東会長を議長とし、議案第1号「参事の任免について」が上程され、原案通り可決されました。

### 議案

議案第1号	参事の任免について
-------	-----------

## 水土里ネット静岡 第67回 通常総会



水土里ネット静岡 伊東会長



議長 杉澤 數馬氏

令和6年3月21日(木)、ホテルグランヒルズ静岡において、「水土里ネット静岡第67回通常総会」並びに「土地改良功労者表彰」を開催しました。

開催にあたり、伊東会長は挨拶の中で会員の皆様への謝辞を述べるとともに、いよいよ国会で議論が始まる『食料・農業・農村基本法』の見直しについて触れ、「基本法改正の影響は、『農地法』や『土地改良法』にも波及する。私たちはそれらをすみやかに咀嚼し、法の理念と政策の行方を理解した上で、農業振興を充実させる必要があるが、新たな課題も浮上するだろう。」と展望し、国・県・市町へ支援を要請しました。

続いて行われた「土地改良功労者表彰」では、本県の農業農村整備事業に対し円滑な推進に努められ、地域産業の振興、そして発展に多

大なる貢献をされた個人20名の表彰を行いました。

通常総会では、静岡県副知事の森貴志氏、静岡県議会産業委員会委員長の市川秀之氏、農林水産省関東農政局次長の佐々木明德氏よりご祝辞をいただいた後、議長に任命された富士山南麓土地改良区理事長の杉澤數馬氏による進行のもと、「令和5年度収支予算補正について」をはじめとする全7議案が上程され、全て原案通り可決されました。

### 議案

- |       |                         |
|-------|-------------------------|
| 議案第1号 | 令和5年度収支予算補正について         |
| 議案第2号 | 令和6年度事業計画及び収支予算について     |
| 議案第3号 | 令和6年度賦課金の算出方法及び徴収方法について |
| 議案第4号 | 役員報酬について                |
| 議案第5号 | 一時借入金について               |
| 議案第6号 | 余裕金の預入先について             |
| 議案第7号 | 役員の改選について               |



### 「農業農村整備事業施策に対する要望決議」(抜粋)

水土里ネット静岡は、果たすべき役割を認識し、男女共同参画を推進しつつ、一致団結して、次の事項の実現を図り、農業農村整備を推進していくことを総会の名において決議する。

#### 記

- 一、土地改良事業の計画的な推進のため、必要な予算を安定的に確保すること。
- 一、農業の競争力強化のため、農地集積・集約化、野菜等の高収益性作物への転換、スマート農業の導入やほ場まわりの管理の省力化を促す農地整備等を推進するとともに、一体的な実施が必要となる換地計画策定を併せて実施すること。
- 一、国営及び県営土地改良事業の円滑な推進のため、国営、県営事業を下支えし、多様な地域のニーズに迅速かつ的確に対応する団体営土地改良事業の促進を図ること。
- 一、大規模災害からの復旧・復興や再度災害防止の取組を早急に進めること。あわせて、農村地域の国土強靱化のため、農業水利施設の更新・長寿命化や、豪雨・地震対策等を推進するとともに、燃料価格や電力料金が高騰する状況下においても安定的な用水供給等が可能となるよう対策を推進すること。
- 一、農地や水路、農道等の保全や多面的機能の発揮のため、多面的機能支払制度について、水土里ネットが有する機能の活用など、効率的・効果的な推進を図ること。
- 一、土地改良施設の管理の省力化・高度化等を図る取組を推進するとともに、土地改良区の運営基盤強化に対する支援を推進すること。

令和6年3月21日

静岡県土地改良事業団体連合会 第67回通常総会

## 令和5年度 土地改良功労者表彰



牧之原畑地総合整備土地改良区  
副理事長 杉本 喜久雄 氏

「第67回 通常総会」に併せ、「土地改良功労者表彰」を執り行いました。

受賞者を代表し、牧之原畑地総合整備土地改良区 副理事長の杉本喜久雄氏から、「私どもは、先人達から受け継いだかけがえのない農地や農業用施設を、子孫に確実に継承していく重要な責務を背負っています。この度の受賞を契機に、活力ある農村地域の創造と農地・農業用施設の維持・保全に力を注いでまいります。」と謝辞をいただきました。



## 役員 の 部

坂田 秀夫	富士裾野東部土地改良区	理 事
長橋 敬夫	富士東部土地改良区	理 事
石間 義二	大井川土地改良区	総 代
増田 敏昭	大井川土地改良区	総 代
澁谷 泰生	大井川土地改良区	総 代
杉本 基久雄	牧之原畑地総合整備土地改良区	副理事長
中野 康子	牧之原畑地総合整備土地改良区	理 事
高柳 和弘	牧之原畑地総合整備土地改良区	監 事
北川 孝	神座土地改良区	前理事長
鈴木 勝己	金谷土地改良区	副理事長
松井 正春	磐田原土地改良区	理 事
松村 英雄	磐田原土地改良区	総括監事
高山 義和	村櫛土地改良区	理 事
木村 宏	浜松市庄和村櫛土地改良区	会計理事
坪井 秀敏	浜松市庄和村櫛土地改良区	理 事
二橋 寛	浜北土地改良区	総括監事

## 職 員 の 部

柴田 みどり	大井川土地改良区	主 査
山下 ますみ	大井川土地改良区	主 査
藤原 玲子	磐田用水東部土地改良区	係 長
高橋 直子	静岡県土地改良事業団体連合会	嘱託員

所属及び役職は、令和5年12月末日現在

## 全国水土里ネット表彰式



写真左から) 榊原 政博氏、池野 保氏

令和6年3月26日(火)、シェーンバッハ・サポー（東京都）において、「全国水土里ネット表彰式」が執り行われました。

この表彰式は、全国水土里ネット（全国土地改良事業団体連合会）が主催し土地改良事業を通じ地域農業の発展に優秀な成果を収めているなど長年にわたり運営が良好である土地改良区の表彰（全国土地改良功労者等表彰）と、

農業農村整備事業を契機として生産性の高い農業を実現している地区及び個性ある地域づくりを進めている団体に対して表彰（農業農村整備優良地区コンクール）を行うものです。

本県からは、全国土地改良功労者等表彰に1団体と個人2名。農業農村整備優良地区コンクール表彰に1地区が受賞の栄に浴されました。

### 全国土地改良功労者等表彰

#### 団体表彰

農林水産大臣表彰	5 地区
農林水産省農村振興局長表彰	2 地区
全土連会長表彰	54 地区

#### 個人表彰

全土連会長表彰	113 人
---------	-------

## 団体表彰 | 全土連会長表彰

駒越第二土地改良区

## 個人表彰 | 全土連会長表彰

池野 保	富士山南麓土地改良区	前理事長
服部 温子	大井川右岸土地改良区 管理事業課総務係	主任主事

## 農業農村整備優良地区コンクール

### 農業振興部門

農林水産大臣賞	2 地区
農林水産省農村振興局長賞	4 地区
全国水土里ネット会長賞	6 地区

### 中山間地域等振興部門

農林水産大臣賞	2 地区
農林水産省農村振興局長賞	2 地区
全国水土里ネット会長賞	2 地区

## 農業振興部門 | 全国水土里ネット会長賞

三方原用水篠原地区	所属   篠原舞阪南部土地改良区 浜松土地改良区
-----------	-----------------------------

— 受賞地区を代表し、篠原舞阪南部土地改良区理事長の榊原政博氏が出席された。



## 令和5年度 市町・土地改良区等代表者会議



令和6年1月26日（金）、静岡県男女共同参画センター「あざれあ」において「令和5年度 市町・土地改良区等代表者会議」を開催しました。

本会議は、農業農村整備事業の施策や農業・農村における様々な取組み、農業情勢などを研修することを目的に開催しています。

開会にあたり、伊東会長は「農業と農村を維持するためには、農業者自らが課題に取り組む必要と、土地改良区の役割を再認識することが重要だ。」と強調し、「本日は多くの課題について皆さんと共に考え、解決策を模索する機会としたい。」と述べました。

### 特別講演

#### スマート農業について ～農業の可能性は無限大～

株式会社 鈴生（すずなり）  
代表取締役社長 鈴木 貴博 氏

スマート農業の導入や、ブロックリーの産地化、植物工場事業、Jクレジット発行、障がい者雇用など、様々な取組みを展開している鈴生グループ。

講演では、農業の収益性向上に向けた様々な挑戦と工夫の紹介とともに、今後の農業のあり方や食料安全保障への考えが語られた。



### 特別講演 企業紹介

株式会社 鈴生  
— 創業：2008年

耕作放棄地を解消しながら規模拡大を行い、契約加工業務用野菜の生産・販売を実施している。“社員も野菜も輝かせる会社”を指針に、これまで10人の独立支援と7社のグループ会社を設立した。

2008年にJGAP個別認証を取得し、取組を継続しながら、グループ会社や地域の農業者とともにJGAP団体認証を取得。令和5年度には「未来につながる持続可能な農業推進コンクール」のGAP部門で農林水産大臣賞を受賞した。

情報提供  
①

## 土地改良施設の更新整備事業及び突発事故対応事業の紹介

静岡県 農地局 農地整備課  
課長 細野 英彦 氏

適切な維持管理を前提条件に、農業インフラを守るための事業として、①（団体営）農業水利施設の更新整備事業と、②土地改良施設の突発事故に対応できる事業についてを説明。効率的な活用が呼びかけられた。



情報提供  
②

## 第7回インフラメンテナンス大賞「優秀賞」受賞報告

水土里ネット静岡 事業支援課  
課長 仲田 往久

第7回インフラメンテナンス大賞「優秀賞」表彰式当日の様子を報告。あわせて、受賞した取組みについてGISシステムの操作デモ映像を交えて解説した。（取組みについての詳細は2・3ページを参照）



情報提供  
③

## ドローンを活用した農薬散布等について

水土里ネット静岡 東部事業所  
所長 前田 修

表題の農薬散布を中心に、農業の現場にも広がるドローンの利活用についてを、実地経験を交えながら解説。世界的需要拡大に伴うドローン規制の変遷と法律についての概要や、最新機種情報などを幅広く紹介した。



## 全国水土里ネット会長会議顧問の宮崎雅夫氏（代理：元九州農政局長 宮崎敏行氏）から挨拶をいただきました。

令和6年度予算で農業農村整備関連予算が増額されたことを報告し、今後の農業の活性化と法制度の整備の重要性を強調。『食料・農業・農村基本法』の改正では“食料安全保障が最重要課題”だと述べ、地域の実情に合わせた農業振興策が必要であると指摘した。



## 令和6年度 新規採用職員紹介

みずしま

### 水島 かほる | 本部 総務経理課



昨年度10月より総務経理課に配属されました、水島かほると申します。令和4年3月から臨時職員として勤務させていただき、経理業務のお手伝いをさせていただいておりました。10月以降も引き続き経理業務の担当をさせていただいております。

私は大学時代に経営学部にも所属していました。経営学部は大きく分けて経営学・情報学・会計学と3つの分野があります。中でも私は特に会計学の勉強に力を注ぎました。そのため、会計の知識はある程度持っていると思っていましたが、難しいと感じることが多く、先輩方に教わりながら日々勉強をさせていただいております。

話は変わりますが、私の祖父母が農家でみかんや無花果等を育てています。幼い頃から収穫等を手伝っていたことや前職も食に関する仕事をしてきたなど幾つかの縁があって、農業業界で会計の知識を活かした仕事をしたいと考えるようになり、連合会で働かせていただくことになりました。

まだまだ知識不足でご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、ご指導のほどよろしく願いたします。

あか いけ しん

### 赤池 心 | 東部事業所



4月から東部事業所に配属が決まりました、赤池心です。

高校を卒業してから働くことになり、自分の今まで学んできた分野の仕事にできると思うと、気持ちが高まる反面、生活環境の変化に自分が適応できるのか、しっかりとコミュニケーションがとれるのかなどの不安が残る中で初日を迎えました。

私は静岡農業高等学校で農業土木を学び、体を動かして測量と製図を行うことが得意でした。東部事業所は、測量や構想設計などを中心に行う部署だと知り、高校で学んでいないことを吸収できると思いました。農業土木に関わる者として成長できるように、今後積極的に学んでいきたいです。

私は自分で考えて行動することがあまり得意ではありませんが、現場仕事の中で、指示がなくても何をしているのかを理解して作業を進めること、そして、様々なことを学んで先輩方の役に立つことを目標に頑張ります。そのために、視野を広く持ちアンテナを高く張り、常に何をしているのかを考えることを、大切にしていきたいと思っております。

まだまだ至らぬ点もある未熟者ですが、先輩方に追いつけるよう頑張るとともに、皆さんのお役に立てるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



お お ば ゆ う ま

## 大場 有真 | 西部事業所

4月から西部事業所に配属が決まりました。新規採用職員の大場有真です。

高校では、農業土木について学んできました。就職活動をする中で、土地改良事業を知り、学んできたことを生かせると思うと同時に、幼少期、近所の広大な田園の中で遊んでいたことを思い出しました。そして田んぼや畑に携わるお仕事がしたいと考えました。

配属された西部事業所では、V-nas（ヴィーナス）というアプリを使い、2Dでの計画平面図などを作成しています。業務をしていく中で自身が高校で学んできたことは農業土木のごく一部ということを実感しています。

業務を教えてくださいと上司の方々は優しく、とても気さくな方ばかりで早く業務内容を覚え、お役に立ちたいと考えています。

今後仕事をしていく中で、ご迷惑をおかけすることがあるかと思いますが、連合会や会員の皆様のお役に立てるよう、精一杯努力していきたいと思っております。ご指導のほどよろしくお願いいたします。

## 令和6年度 新人、若手職員研修会



令和6年4月11日（木）、本会会議室において、「令和6年度 新人、若手職員研修会」を開催しました。

この研修会は、県内の市町・土地改良区の新人職員等を対象として毎年開催し、今回は8名の参加がありました。

講師にはアール人材開発合資会社の旗持玲子氏をお招きし、社会人の心構え、コミュニケーションの大切さ、社会人生活を送るための基本的な考え方について、講義していただきました。

未来へつなごう！

# ふるさとの水土里 子ども絵画展

## 表彰式



昨年度開催された「未来へつなごう！ふるさとの水土里子ども絵画展 2023」には、全国から 3,021 点もの作品応募があり盛況に開催することができました。

その作品の中から厳正なる審査の結果、静岡県内から大塚ホールディング賞 1 作品、水土里ネット静岡会長賞 1 作品、入選 3 作品、佳作 3 作品が選ばれました。

令和 6 年 2 月 22 日に、三島市立中郷小学校において表彰式を開催しました。

作品が届いたときに、毎年応募してくれる子どもたちの絵の上達に成長を感じていたところ、表彰式で昨年からグン！と背が伸びた子どもたちに目を見張りました。賞状を緊張した面持ちで受け取った子どもたちが、集合写真でニッコリ微笑んでくれたのがとても印象的でした。

令和 6 年 3 月 8 日の風の子の家では元気っぱいの 4 名の子どもたちがお出迎えをしてくれました。

最初は泥遊びができなかった子が「泥んこ姫の冠」と頭に苗を載せた田植えの時の思い出を描いた作品が会長賞を受賞したというエピソードも伺い、ここでも子どもたちの成長を感じました。

今回本会に応募してくれた他の作品も、子どもたちが自然をよくとらえ、子どもならではの発想力や表現力で描かれていて、エネルギーがにじみ出る力作が多くみられました。

未来へつなごう！

# ふるさとの水土里 子ども絵画展

2024年度 作品募集中

農業・農村の豊かな自然や風景と  
大切な水路を守る人たちの姿を  
今あらためて見つめてみませんか？

応募資格 小学生以下 **午前必着！**

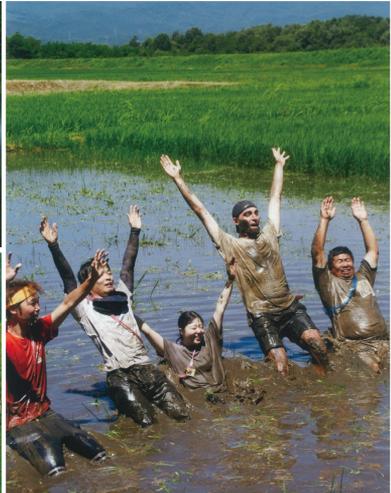
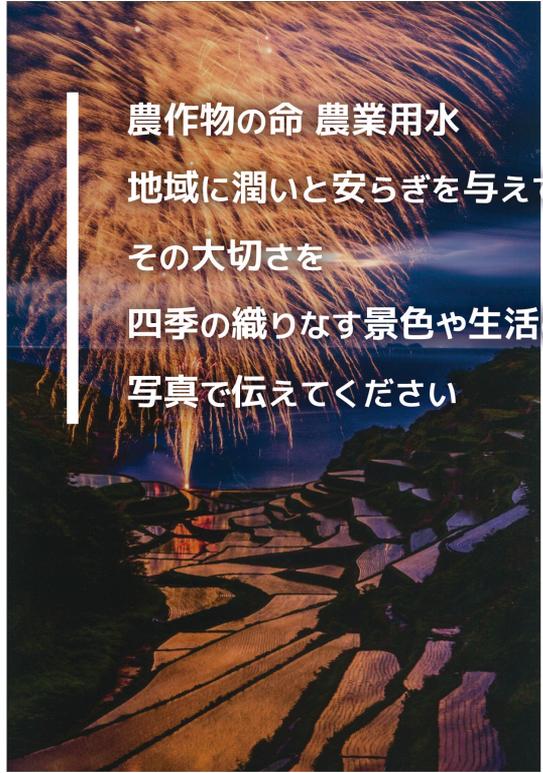
応募期間 6月1日 **土** ▶ 9月6日 **金**

応募規定や応募方法等の詳細については本会または  
全国水土里ネットのHPをご覧ください。



子ども絵画展 2023 農林水産大臣賞 受賞作品『ほくもたべたいキラキラごはん』

水土里ネット静岡  全国水土里ネット 



第4回

## 水が伝える豊かな農村空間 ～ 疏水・ため池のある風景～ 写真コンテスト

部門 | **1** 疏水部門 **2** ため池部門

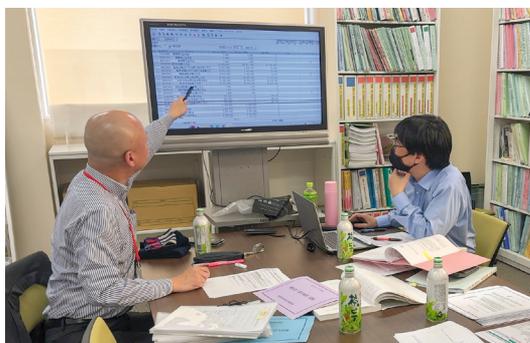
コンテストの詳細については全国土地改良事業団体  
連合会(全国水土里ネット)HPをご確認ください。▶



応募期間 **6.1** **土**  
**2024** ▶▶ **12.13** **金**

# 複式簿記会計に関するお知らせ

## 01 巡回指導について



令和6年度も引き続き、土地改良区の複式簿記会計に関する巡回指導を実施します。

これまで同様、複式簿記を導入した土地改良区に対して実施するもので、令和6年度は複式簿記処理の相談対応に加えて、複式簿記会計の有効活用として、**財務分析**の作成に取り組んでいく計画としています。

お問合せいただいた土地改良区から順次訪問しますので、よろしくお願いします。

### 財務分析とは？

過去の財務状況を経年比較し、資金残高の推移や、収支構造の問題点を把握する資料として、会計の専門家と協議のうえ、本会が独自に作成した資料です。

※ イメージ ▶

財務状況に関する年次比較表【入力様式】						
項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
【基礎情報】						
1 事業年度(ha)						
2 年度別年度						
3 年度別年度						
4 年度別年度						
5 年度別年度						
6 年度別年度						
7 年度別年度						
8 年度別年度						
9 年度別年度						
10 年度別年度						
11 年度別年度						
12 年度別年度						
13 年度別年度						
14 年度別年度						
15 年度別年度						
16 年度別年度						
17 年度別年度						
18 年度別年度						
19 年度別年度						
20 年度別年度						
21 年度別年度						
22 年度別年度						
23 年度別年度						
24 年度別年度						
25 年度別年度						
26 年度別年度						
27 年度別年度						
28 年度別年度						
29 年度別年度						
30 年度別年度						
31 年度別年度						
32 年度別年度						
33 年度別年度						
34 年度別年度						
35 年度別年度						
36 年度別年度						
37 年度別年度						
38 年度別年度						
39 年度別年度						
40 年度別年度						

## 02 研修会について

令和6年度の複式簿記研修会は、年3回の開催を計画しています。

会員の皆さまのニーズに沿ったカリキュラムを計画しておりますので、多くのご参加をお待ちしております。

日付	カリキュラム	研修会場
7月12日(金)	<ul style="list-style-type: none"> <li>農業基盤整備資金の借入に関する諸手続きについて</li> <li>土地改良区会計実務に対する質疑応答</li> </ul>	静岡県産業経済会館 【定員   50人】
10月24日(木)	令和6年度 会計研修会（主催：全土連）	静岡労政会館
12月13日(金)	財務分析に関する解説（過去複数年を経年比較した財務指標に対する解説）	静岡県産業経済会館 【定員   60人】



お困りごとお聞かせください



## 水土里ネット静岡各種相談窓口

水土里ネット静岡では、会員のみなさんの困りごとを質問・相談できる窓口を設けています。どんな内容でもお気軽にご相談ください。

01

### 土地改良法律相談窓口

土地所有者の所在不明や、相続人の不明など、土地改良区受益地内やほ場整備事業内における「財産管理」に関する問題や、近年増加傾向にある「賦課金の滞納処分」などに関するご相談を承ります。  
内容に応じ、本会の顧問弁護士に相談を仲介いたします。



02

### 会計相談窓口

土地改良法の改正により令和4年度から貸借対照表の作成が義務化されました。専門家である税理士および会計指導員による「会計業務」などに関するご相談を承ります。

03

### その他

- 土地改良区の賦課金について
- 定款・規約等について
- 改良区運営について
- 新規事業及び事業実施について
- 土地改良施設の改修や補修について
- 過去の土地改良事業について

問い合わせ

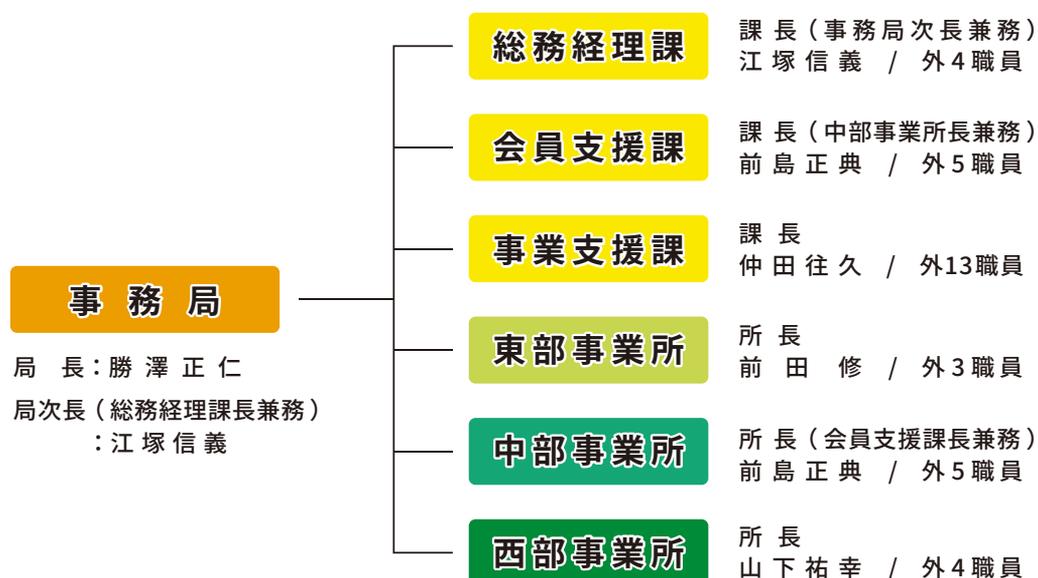
水土里ネット静岡 会員支援課

TEL : 054-255-5151 FAX : 054-221-3581 E-mail : kaiin@sizdoren.jp

【行事予定】

日付	行事内容	場 所
6月28日(金)	第1回理事会	静岡市産学交流センター ペガサート(静岡市)
7月29日(月)	令和6年度臨時総会(予定)	静岡県男女共同参画センター あざれあ(静岡市)
8月22日(木) 23日(金)	関東ブロック女性理事意見交換会	ホテルニューイタヤ (栃木県宇都宮市)
10月22日(火)	全国土地改良大会 千葉大会	幕張メッセ(千葉県千葉市ほか)

## 令和6年度 水土里ネット静岡 組織図



**水土里ネット静岡** (静岡県土地改良事業団体連合会)

■ 本部 (事務局、総務経理課、会員支援課、事業支援課)

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号  
 TEL : (054) 255-5151 / FAX : (054) 255-3581  
 E-mail : 総務経理課 soumu@sizdoren.jp  
 会員支援課 kaiin@sizdoren.jp  
 事業支援課 (事業・水土里) jigyo@sizdoren.jp  
 (換地) kanchi@sizdoren.jp

■ 東部事業所

〒410-055 沼津市高島本町1-3  
 TEL : (055) 920-2269 / FAX : (055) 920-2192  
 E-mail : toubu@sizdoren.jp

■ 中部事業所

〒422-8031 静岡市駿河区有明町2-20  
 TEL : (054) 286-9273 / FAX : (054) 286-9274  
 E-mail : shisetsu@sizdoren.jp

■ 西部事業所

〒438-0086 磐田市見付3599-4  
 TEL : (0538) 37-2316 / FAX : (0538) 37-2403  
 E-mail : seibu@sizdoren.jp

本会ホームページ <http://www.sizdoren.jp>